

実りの秋、稲刈り始まる

～農家が空の合間見て作業～

9月下旬、中里地域で稲刈りが行われていました。今年の作柄は、猛暑や大雨で心配されていましたが、どうやらよかったみたいです。成田さん(五林地区)の田んぼにおじゃましたところ、重みののったイネを刈り取っている真っ最中でした。

二人で作業していた成田さんの奥さんは「9月23日から稲刈りを始めた。この作業は天気との勝負で、適期に刈り取るのが難しいが、今年は作柄^{さば}がいいので安心した」と話していました。(秋元咲穂さん撮影・文)



特集 平成23年度決算

まちの
話題

中央公民館で通学合宿
青い森信金旧中里支店贈呈式
敬老会

お知らせ

なかどまり町民文化祭
中泊町音楽フェスティバル
65才からの生き生き講座

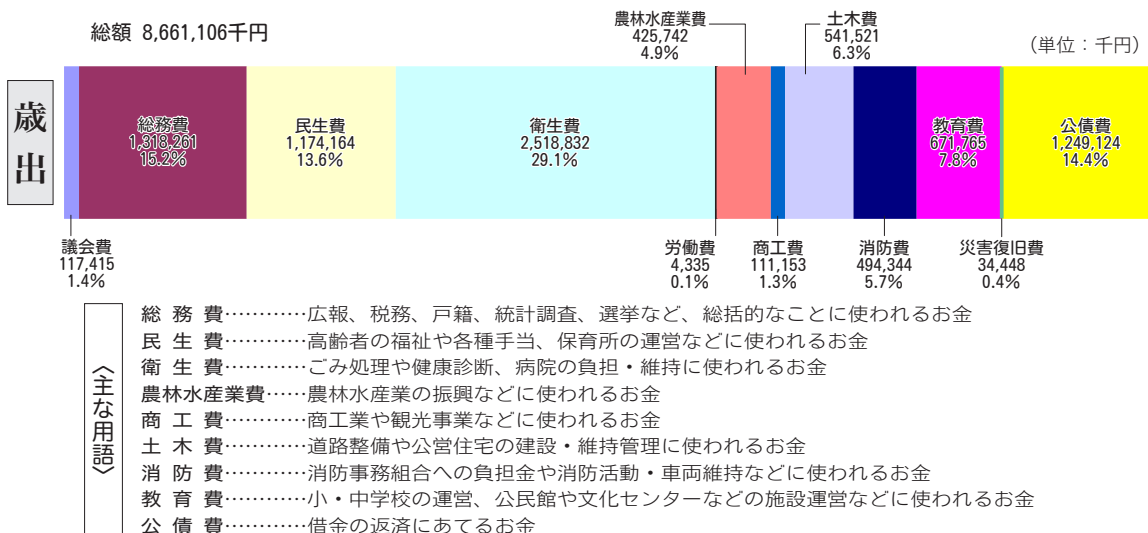
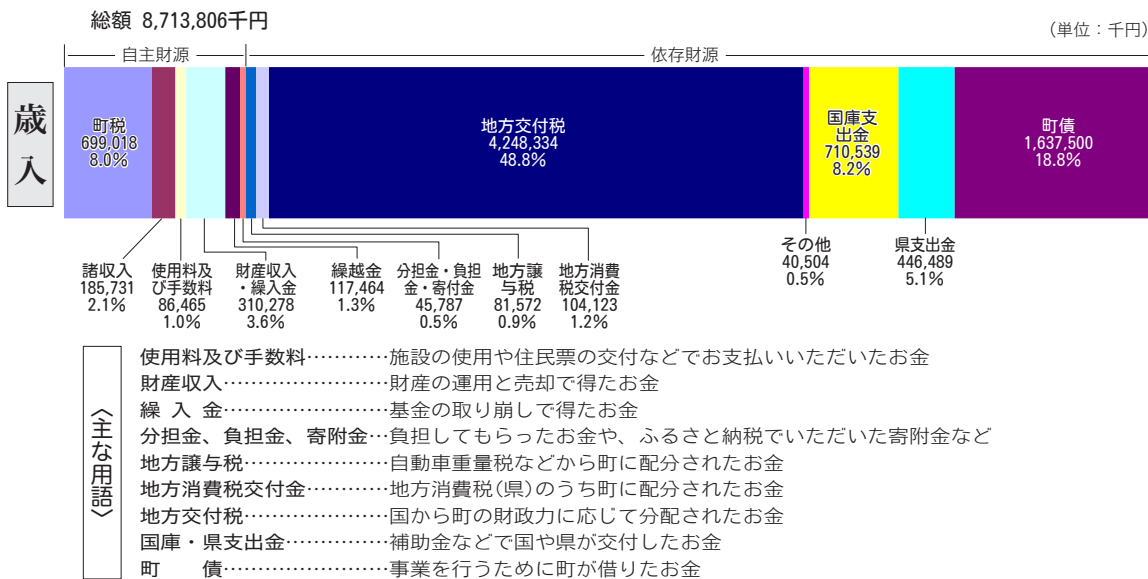
1 一般会計の概要

福祉や教育など、さまざまな場面で使われる一般会計。町の台所は、左で紹介している「特別会計」以外は、すべて一般会計で処理しています。

決算特集

入ったお金、払ったお金の内訳を紹介します

※四捨五入しているため一部合計が合わない場合があります



新ごみ処分場建設

441,691千円



平成23年10月に起工した新ごみ処分場。工事は着々と進んでおり、当初の予定どおり平成25年4月から供用開始になる予定です。

新しいごみ処分場は、約15年分を処分できる規模になっています。

2 財政健全化判断比率

この数値が基準を上回ると、財政運営が厳しいとして国に指定されます。

町は、いずれの基準も下回りました。

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
平成22年度	—	1.38%	17.1%	119.8%
平成23年度	—	0.17%	15.2%	116.5%
早期健全化基準	15.00%	20.00%	25.0%	350.0%
財政再生基準	20.00%	40.00%	35.0%	

〈各指標の解説〉

- 実質赤字比率……一般会計の赤字額が、標準財政規模(町の財政の大きさ)と比べてどのくらいあるかを示したものの。
- 連結実質赤字比率……一般会計だけでなく、特別会計も含めた全会計を合算し、町全体の赤字額を示したものの。一般の会社などで行われている「連結決算」と同じ意味合いを持ちます。
- 実質公債費比率……借入金の返済などが、標準財政規模に対してどのくらいあるのかを示したものの。この数値が大きいくほど、借入金返済に追われ、資金繰りが苦しいということになります。
- 将来負担比率……借入金の返済や将来負担することになるものの残高を、標準財政規模に対してどのくらいあるのかを示したものの。この数値が大きいくと、現在の負担はそれほどでなくても、将来の負担が大きいくということになります。

3 各会計別の概要

一般会計のほか、町には特定の事業を行う目的で設置される特別会計があります。

(単位：円)

	収 入	支 出	差 引 額
一般会計	8,713,806,115	8,661,105,776	52,700,339
国民健康保険(事業勘定)	2,401,959,560	2,408,661,445	▲ 6,701,885
国民健康保険(診療施設勘定)	241,905,803	543,985,209	▲ 302,079,406
介護保険事業	1,353,479,772	1,348,759,351	4,720,421
農業集落排水事業	37,162,794	36,842,863	319,931
漁業集落排水事業	26,566,184	26,319,078	247,106
特別養護老人ホーム静和園事業	373,141,640	368,184,430	4,957,210
後期高齢者医療	225,726,842	225,331,696	395,146
水道事業(収益的)	336,331,426	291,023,739	45,307,687
合 計	13,710,080,136	13,910,213,587	▲ 200,133,451

こんな事業を実施しました

夕陽ふれあいイベント開催

1,984千円

県内でも有数の広く美しい折腰内海岸で、夕陽を楽しもうというイベントを初めて開催。コンサートを楽しみながら、日本海に沈んでいくオレンジ色の夕陽を観賞しました。

こんな事業を実施しました

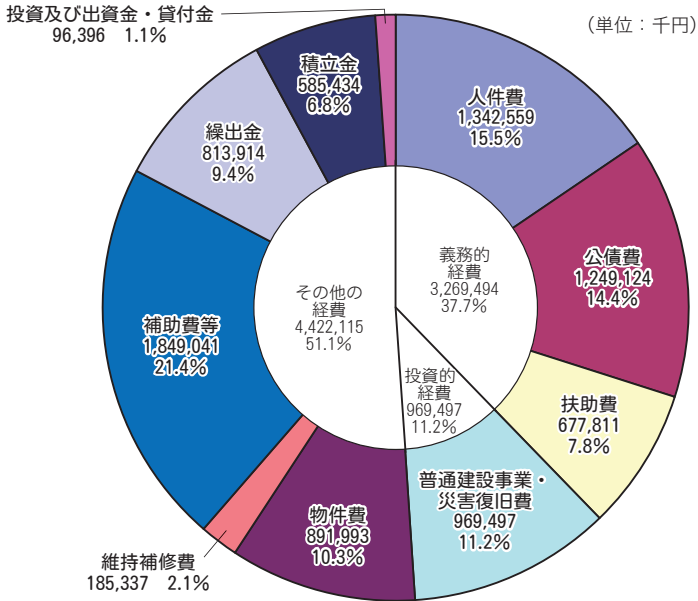
被災地支援

4,258千円

昨年3月11日に発生した未曾有の災害「東日本大震災」。町では、被災した各地を支援するべく、寄附金を送ったり、職員を被災地に派遣したりなどし、復興に向けた支援を行いました。

4 そのほか

●一般会計の性質別歳出
使ったお金の性質によって分けた表です。



●借金(公債費)残高

(単位：千円)

	平成22年度末	平成23年度末	比較増減
一般会計	10,724,399	11,280,833	556,434
国民健康保険	288,891	274,238	▲ 14,653
介護保険事業	5,000	0	▲ 5,000
農業集落排水事業	354,630	336,872	▲ 17,758
漁業集落排水事業	235,909	227,747	▲ 8,162
特別養護老人ホーム静和園事業	0	42,000	42,000
水道事業(企業債)	2,604,858	2,440,322	▲ 164,536
合 計	14,213,687	14,602,012	388,325

平成23年度

決算特集

小学生と大学生一緒に生活

中央公民館で通学合宿

9月19日(水)～22日(土)にかけて、通学しながら子どもたちが自分の力で生活する「通学合宿」が行われ、市内の小学校から13人が参加しました。



この合宿は、親元を離れて自活する力を養うことや、子どもたち同士の友情を育むために毎年行われているもので、小学校5・6年生を対象に、中央公民館で参加者が一緒に生活するというものです。子どもたちは19日、学校の授業が終わったあと、期待と不安を胸に会場へ集合しました。

合宿中は、自分たちの寝具の準備、片付けはもちろん、買い物、食事の準備・後片付け、入浴といった生活面すべてのことを自分でこなします。2班に分かれたグループには、それぞれ大学生のリーダーがおり、親代わりとなって子どもたちを手伝いますが、手を差しのべることもあれば、叱ることもあり、親子のような生活を送っていたのが印象的でした。

22日のお昼に解散しましたが、合宿した子どもたち、一緒に寝食を共にした大学生たち双方が、別れを惜しんでいました。

インタビュー「合宿支えた3人の町出身大学生」

この合宿には、5人の弘前大学生がボランティアとして参加しています。このうち3人は町出身の学生で、3年間合宿の運営に貢献しました。彼らがどんな気持ちでこの合宿に協力することになったか、話を聞きました。



【左から青山紫穂さん、成田愛さん、前田貴哉さん】

——3年間参加してみてもうでした？

前田 指導する立場になるので、難しさを感じました。

——どうして合宿に協力しようと思った？
全員 地元だから子どもたちとふれあってみたかったというのがあります。楽しそうだし、面白そうだったのが一番かな。

——その面白さとは？

青山 合宿が終わる頃になると、グループの子どもたちが不思議とまとまるんですよ。その成長を見る過程

が、家族みたいで充実感があります。

——一番の思い出は？

前田 子どもたちによく追いかけて回されたな！

青山 前田はイケメンだから、女の子にばつか追いかけて回されてた。

成田 そうそう(笑)

——一緒にいてきてくれたほかの仲間へは？

青山 中泊を好きになってくれてありがとう！

成田 学部が違うけど、ここに来ると会える。それがうれしかったです。

前田 目の届かないところを助けてもらった。本当に感謝しています。

——皆さんは社会人になりますか？

前田 理学療法士になる予定ですが、職業柄、けがの子どもと接する機会が多いので、今回の経験を活かしたいです。

成田 社会人になって仕事をしたいとき、ここで過ごした経験は大きな励みになると思います。

青山 教育分野に進みたいので、この経験を軸に、困ったときはこの合宿に立ち戻って、社会でがんばっていききたいです。

田んぼ・川の機能に興味津々

薄市小が地域のフィールドで学習



【水と大地の探検隊(9月3日)】



【水路の生き物調査(9月6日)】

田んぼに水を引く機能や川の生育環境を調査する学習が、9月3日(月)と6日(木)の2日間行われ、薄市小5年生の10人が、十三湖土地改良区や高根地区環境公共推進協議会の説明を受けながら学びました。

3日は、十三湖土地改良区の江良総括課長が主に説明し、「水と大地の探検隊」と称した現地学習を実施。岩木川芦野頭首工の取水機能見学や、全国でもあまりない芦野地区水田のパイプライン機能、若宮地区機場の見学といったことが行われました。特に子どもた

ちは、機場の中央管理センターが、ポンプの強制排水で洪水対策も行っていることを知り驚いていたよう。メモを取りながら、説明を熱心に聞いていました。

6日(木)は、高根地区環境公共推進協議会の工藤さんに話を聞きながら、薄市川や今泉川、中里高校そば水路の3か所で、水質・生き物調査を実施。PHやCOD、DOといった項目を使って水質を調べたほか、あらかじめ設置して置いたかごの中を見たり、網ですくったりなどして、どんな生き物が生息しているのかを調査しました。

水路には10種類くらいの生物がいて、予想以上の多さに驚いていました。

調査をした海江田斗麻くんは「水路は、見た目が濁っているも水質が意外によいことが分かった。モズクが二が7匹もいてびっくりした」と感想を話していました。

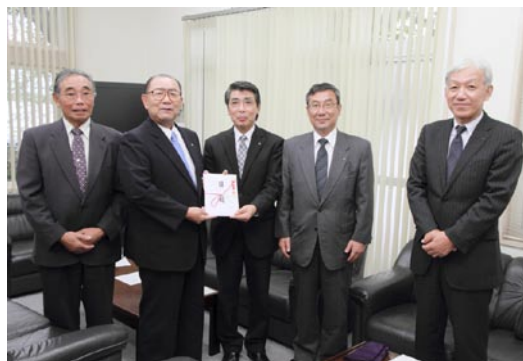
青い森信金旧中里支店を無償譲渡

役場で贈呈式

平成22年11月に、金木支店との統合で空き店舗となっていた「青い森信用金庫」の旧中里支店を、このたび町が無償で譲り受けることになり、9月25日(火)町長室で贈呈式が行われました。

この式に参加したのは、町長はじめ町側から4人と、青い森信用金庫から村館理事長をはじめとする4人の、合わせて8人が参加。町長に対し、譲渡の目録がしっかりと手渡され、両者がにこやかに談笑しました。

町では、この店舗を町商工会に貸し付け、老朽化が進む町商工会館の移転先として活用される予定です。野上祐一商工会長は「今度の移転先は、町のメインストリート。ここに居を構えることで、商工業者、町の活性化につながれば」と期待感を示していました。



敬老のお祝い盛大に

敬老会を開催

体育センターで9月17日(祝)、長寿を迎えた人たちを祝う町の敬老会が行われ、約500人の参加者が1日楽しみました。

町長が「長寿の人が増え、顕彰者が増えているのは喜ばしい限り。100歳目指して長生きしてください」とあいさつ。長寿をお祝いするとともに、対象者に顕彰状を手渡しました。

式典後は、皆さんお待ちかねの芸能発表会。18組の出場者と花柳穂紀桜会が多彩な芸能で魅了し、楽しく笑って過ごしていました。



■88歳長寿者…派立上 野村よね、今秋江／派立下 濱館義治、諏訪キヨエ／向町上 工藤はま、今ヤス、佐々木ミツエ、吉村たよ、太田ハツ／五林 今ミキ／宮野沢 三上トミ／深郷田上 阿部キセ／深郷田下 田中サナ／富野 佐井川ツカ、徳田カヤ、山田長七、石川ミネ、浅利美津子／豊島 奈良ミツイ／芦野 佐藤チヨ、佐藤光則／田茂木 佐野タキ、高松長蔵／長泥 鈴木勘九郎／上豊岡 長利キサ／下豊岡 塚本武好、長利勝宜／福浦 杉山キミヨ／上高根 工藤タヨ、木村キユ、鎌田幸子／下高根 野上カオル、珍田男治、佐々木忠兵衛／薄市下 福士サミ／今泉上 小山内とし、秋田谷ミヤ、三上カセ、廣海タニ／今泉下 今本きね、三上信義／若葉町 三和作太郎／新町1 濱野武雄、升田きみい／新町2 大西きや／小泊派立 今與造／上町 藤田よしゑ、大澤ひさよ、高山りさ／浜町 和田つよの／入舟 齋藤岩雄／下前上 角田松藏、今セツ、丹野愛子、成田助作／下前中 磯野サダ、久保田とし、白岩靖文／下前浜 吹田仁三郎 ■ダイヤモンド婚(結婚60年)…派立上 工藤源藏・糸子／五林 古川莊三郎・キヨ／田茂木 高松一二三・トキ／長泥 坂本朝夫・チャ／若宮 白川繁則・カヤ／福浦 成田清則・ミキ、塚本金之丞・シゲ、松橋金好・紀子／今泉上 秋田勝雄・スミ／今泉下 加賀美由一・セツ、敦賀作松・キノ／若葉町 田名部福藏・次子／下前上 成田一継・イキ ■金婚(結婚50年)…派立中 千葉正美・一江／派立下 工藤勘次郎・栄子、葛西仁三郎・ツマ／五林 古川兼雄・マリ子、今武則・礼子／宮川 珍田勝雄・ヨ子、坂田久仁彦・啓子／大沢内 大川政信・キヨ／富野 野村國男・和子／田茂木 高松義市・キヨエ／上豊岡 原田義則・節子／福浦 新岡孝人・留美、新岡安徳・和子、新岡忠雄・レイ／尾別 中村正美・キミエ、葛西昭弘・キナ、宮越實・栄、佐々木英継・景子／花丘町 小林則義・チャ／小泊派立 三上繁勝・代世子／浜町 大石武義・和子



地域への感謝込めてお祭り開催

ケッパレ!! 薄市秋祭り

内 湯療護園が9月15日(土)、内湯公民館で「ケッパレ!! 薄市秋祭り」と称したお祭りを開催。同園や関連施設利用者のほか、地域住民も合わせて約250人が集まり、お祭りを楽しみました。

このイベントは、昨年に引き続いての開催で、日頃地域の人たちにお世話になっていることから、感謝の意味を込めて行っているそうです。この日は、薄市小の合唱、保育所児童のおゆうぎ、薄市婦人会の踊りなどのほか、よさこい演舞や中里高吹奏楽部の演奏など盛りだくさんの内容。また、会場外でもくじ引き大会や出店を行うなどし、施設利用者と地域住民との交流も図られていました。

不戦の誓い新たに

慰霊碑前で町戦没者追悼式

先の大戦で犠牲になった人たちを追悼しようと8月30日(木)、中央公民館横の慰霊碑前で戦没者追悼式が行われ、来賓や遺族会など合わせて約100人が参列しました。

式典では、全員で黙祷を捧げたあと、遺族会による慰霊祭が執り行われ、遺族や関係者が玉串を捧げました。続いて町長が「戦没者のふるさと思う気持ちにこたえるべく、町のさらなる発展を目指す」と式辞を述べ、ほかに県知事や中里遺族会会長などが追悼の言葉を述べました。

最後には、参列者全員が慰霊碑前に献花。戦没者の犠牲を悼み、不戦の誓いを新たにしていました。



勇ましい団員の姿披露

パルナスで消防団定期観閲式

日頃の成果を観閲者の町長に披露する町消防団定期観閲式が、8月26日(日)パルナス駐車場で行われました。

観閲式には、本団と町内10分団から合わせて約200人が参加。姿勢服装点検や車両機械器具点検、分列行進のほか、放水訓練、玉落とし競技など、勇姿を町長の前で披露しました。

また、中里幼稚園園児が幼年防火クラブ演技を披露。駆けつけた保護者なども見物し、かわいい子どもたちの演技に大きな拍手を送っていました。



5年連続優勝で特別表彰

川浪貴久さん男子砲丸投で

八戸市で8月25日(土)に行われた県民体育大会開会式で、男子砲丸投(35歳～44歳)種目で5年連続優勝を果たした川浪貴久さん(薄市上地区)が特別表彰され、町長に受賞を報告しました。

川浪さんは、高校時代から砲丸投をはじめ、現在も競技を続けており、県民体育大会では町の主力選手として活躍。3年前には、兄の晋司さんも特別表彰されており、兄弟そろっての受賞となりました。

この日の大会でも同種目で優勝し、連続6回と記録を伸ばした川浪さん。陸上競技町の部総合優勝に大きく貢献し、陸上の町「中泊」を県下にとどろかせました。



スポーツ推進の功績認められ表彰

町スポーツ推進委員 坂田峰之さん

長い間にわたるスポーツの推進・普及への功績が認められ、このほど町スポーツ推進委員の坂田峰之さん(派立下地区)が表彰を受け、9月19日(水)加藤教育長から伝達されました。

坂田さんは、平成6年から現在まで約18年間、町のスポーツ普及に熱心に取り組んでおり、特にソフトテニスの分野では、中里中で指導を行うなど選手の育成にも力を入れています。

坂田さんは「同じスポーツ推進委員の仲間がいたからこそ受賞できた。今後も、礼儀正しい選手の育成と、町民へのスポーツ推進に尽力したい」と受賞の感想を話していました。



仰天!! 角が生えたトンボ

原子光昭さん(下高根地区)が撮影

皆さんはこんなトンボを見たことがありますか? 何と角が生えたトンボです。この辺ではあまり見かけないトンボを撮影したのは、下高根地区に住む原子光昭さん。原子さんは、7月26日(土)に自分の庭を見ていると、珍しいトンボを見かけ、思わずカメラを取り出し、このトンボの撮影に成功したそうです。調べてみると「オオツノトンボ」という種類らしく、主に九州・四国など南部に生息するようで、町ではあまり見かけたという話を聞きません。

発見した原子さんは「最初はトンボかな? チョウチョコかな? と思った。今まで生きてきてこんなトンボには出会ったことがなく、珍しいトンボのようで、びっくりした」と話していました。



薄市小が相撲の東北大会で初優勝

出場の5人喜びの報告

小 学校対抗で東北一を競う「第31回東北学童相撲大会(8月19日、十和田市)」で、薄市小が初の団体優勝を飾り、9月13日(木)パルナスで喜びの報告を行いました。

優勝したのは、成田姫星さん、神歩武くん、川島凌希くん、成田花道くん、成田力道くんの5人。決勝トーナメントの4試合は、すべて3対2という接戦でしたが、見事優勝を勝ち取りました。特に大将の成田力道くんは、まだ2年生の力士ですが、チームのピンチを救う大活躍だったといいます。また、同日開催した個人戦の全国予選では、このうち3人が両国国技館で開催される全国出場を決めています。

全国を決めた3人は「去年負けたので今年は入賞できるように(成田花道くん)」「初めての全国で緊張しているが、がんばりたい(神歩武くん)」「勝って入賞できるようにがんばる(成田力道くん)」と全国への抱負を話していました。



若い学生と奥津軽観光の可能性探る

駅ナカにぎわい空間でフィールドスタディ

津 軽鉄道沿線が一体となって、北海道新幹線奥津軽(仮称)駅開業に向けた交流コースを考えようと8月30日(木)、津軽中里駅内の駅ナカにぎわい空間で、意見交換が行われました。

これは、毎年夏に鯉ヶ沢町で展開される「法政大学奥津軽フィールドスタディ」のオプションコースとして設定されたもので、「奥津軽とDMVの夢をつなぐ交流サロン」と題して、法政大学の7人と一般参加者合わせて約40人が参加しました。

ゲストとして登壇した津軽鉄道澤田社長、津鉄サポーターズクラブ飛嶋会長、起きて夢見る会夏原会長などの発表に続き、大学側からも外から見た視点での奥津軽観光について発言。津軽のさまざまな魅力を、どうやって結びつけるのか、参加者が議論を展開していました。



広告

既にお支払いの終わった方も10年以内であればお金を取り戻せる場合があります!

任意整理・過払い金返還請求
個人再生・自己破産

借金問題解決致します

「借りたのは自分だし…」「借りたものは返さないと…」
「悪いのは自分だから…」と自分を責める前にまずはご相談を!
既に亡くなった方にも過払い金が発生している場合があります! 無料で過払い金の有無をお調べ致します。

完済案件は着手金無料 ■着手金は分割払い可(1社18,900円)
■成功報酬は後払い

- 借金を減額した上で、元金のみ分割払いを目指します。
- 過払い金返還高額目標(書類なし、記憶が曖昧でも大丈夫!無料調査)
- ご依頼者のプライバシー厳守 ●費用分割払いOK

(ご家計の収支状況を伺いしつつお支払方法を柔軟に対応致します。)



これまでに津軽における相談会を10回以上開催しております。ご年配の方、お忙しい方にはご都合に合わせてお話を伺いに参りますので、お気軽にお電話下さい。ご相談は無料です。

弁護士 中島賢悟 東京弁護士会所属登録番号34985号

まずは
お電話
下さい

0120
FreeDial

0120-113-314

ご予約受付時間 平日・土日祝日/10:00~20:00

セキユアトラスト法律事務所

東京都渋谷区渋谷1-8-3 TOC第一ビル5F TEL.03-5774-1521(代表) Mobile http://saimu0.net (24時間受付)

駅前のにぎわう空間PR

駅ナカにぎわい空間で夏まつり

津 軽中里駅内のにぎわい空間で8月26日(日)、さまざまな催しを行う夏まつりが行われました。

お昼から行われた夏まつりでは、オープニングで中里中吹奏楽部が演奏。すっかり町のおなじみとなった同部の演奏に、大勢の観客が拍手を送り、アンコールもあるほどの盛況でした。続いては健康ダンス「べえ子ちゃん」によるショー。こちらもおなじみのショーとあって、大勢の観客を魅了しました。

そのほか、金多豆蔵人形芝居の無料公演や、よさこい「夢幻天舞」の演舞、瓜田益子歌謡ショーなど盛りだくさんのメニューを展開。駅ナカにぎわい空間は、人々の熱気にあふれていて、同空間のPRが図られていました。



てっぺんから望む景色は絶景

袴腰岳登山講座

袴 腰岳の頂上から美しい景色を見ようと9月1日(土)、中央公民館が登山講座を行いました。

集まった参加者は、中央公民館から車に分乗し、尾別側の登山口へ。途中休みながら、それぞれのペースで約2.3kmの道のりを登り、全員が頂上へ到着しました。

頂上から見える景色はご覧のとおり。晴れ渡った天候もあって、津軽平野全体が一望でき、参加者は歓声を上げていました。

大沢内地区から参加した女性は「意外と簡単に登れた。見晴らしがすごくよくて、登ってしまえば途中の苦労を忘れちゃう」と達成感をにじませていました。

水の事故防ぐ方法学ぶ

中里小「水辺の安全教育推進校」に認定される

中 里小6年が9月3日(月)、授業の一環として、B&G財団とウォーターニッポンセーフティが推進している「水の事故ゼロ運動」の学習を行いました。

水中で服を着ていないときと着ているときの違いや、ペットボトルを使った浮き身、ライフジャケットの体験などをし、水に転落した際の身を守る方法を学びました。児童たちは「服を着て水の中に入ると重い」「動きづらい」など感想を述べていました。また、担任の出町先生は「貴重な体験をさせることができてよかった」と話していました。

学習後、小野B&G海洋センター所長から赤石中里小校長に、水辺の安全教育推進校の証が手渡されました。



グラウンドゴルフで楽しく学ぶ

県老連健康福祉大学校5回目の講座

県 老連健康福祉大学の講座として8月22日(水)、町体育センターで、学生48人が参加してグラウンド・ゴルフ大会が行われました。

8グループに分かれて行われたこの日は、気温30度を越す猛暑でしたが、参加者の熱気はそれを上回るものでした。

プレーでは、ホールインワンも時折飛び出し、入れた本人もびっくりしながら喜んでプレーしていました。

■結果 A組(経験者) 1位 小寺イツ／2位 鈴木喜代三郎／3位 秋元正美
B組(初心者) 1位 成田日出男／2位 長利長作／3位 熊木繁春

給食での地産地消児童に紹介

給食おもいやり隊が武田小児童と交流

学校給食センターに地元食材を提供する「給食おもいやり隊」の4人が8月31日(金)、武田小6年生の17人と一緒に昼食を囲み、交流しました。

やってきたのは、佐藤イネ子さん、田中恵津子さん、木村てつさん、田中千鶴さんの4人。このうちの2人が、この日のメニューである「夏野菜カレー」の野菜(じゃがいも、ナス、トマト)を提供したそうです。4人は、要求される基準に合わせることへの苦労や、給食センターの理解など、「給食おもいやり隊」の取り組みを紹介。子どもたちと食卓を囲みながら、いろいろな話題に花を咲かせていました。

一緒にカレーを食べた児童は「普段食べるカレーよりも、味がまろやかでおいしい。地産地消は環境にもいい取り組みだと思う」と感想を話していました。



リサイクルの大切さ今年も学校で

町内小学校4年生に出前授業

8月30日(木)の薄市小を皮切りに、町内の4小学校で今年も「ごみとリサイクル学習会」が行われました。

この学習会は、毎年小学4年生を対象に行われている町の事業です。役場環境整備課の職員が学校に出向き、「出前授業」を行うというもので、今年で5年目を迎えました。

各学校では、自分たちの出したごみがどのように処理されているかや、リサイクルの仕組みなどについて、スライドを見たり職員の説明を聞いたりしながら学びました。

また薄市小では、尾別地区にある一般廃棄物最終処分場も見学。来年度新たに稼働予定の新ごみ処分場も見た児童は、ごみに対する理解をさらに深めたようでした。



巨大な枝豆の背丈にびっくり

中里小2年生が収穫体験

農村活性化施設横の体験ほ場で9月13日(木)、中里小の2年生37人が、収穫体験を行いました。

この日行ったのは、子どもたちが春先に種を植えた枝豆の収穫。グリーン・ツーリズムの会「かけはし」の会員8人と一緒に、根を引っ張って収穫しました。

枝豆は、子どもたちの背丈ほどもある高さで、掘り出すとその大きさにびっくり。歓声を上げて次々と収穫していました。

収穫後には、会員と一緒に枝豆を試食。豆をほおぼりながら、会員と交流していました。



小・中学生力士が成果競う

青森県・北海道小中学校相撲中泊大会

今年が8回目となる「青森県・北海道小中学校相撲中泊大会」が、9月2日(日)町相撲場で行われました。

この日は町内外から約94人の小中学生力士が参加。白熱する取組には、見物客から大きな歓声が上がリ、奮闘ぶりに声援を送っていました。

■団体戦 小学校の部 第2位 中泊道場

■個人戦(すべて中泊道場) 小学1年の部 第3位 奈良昂/小学2年の部 優勝 成田力道/小学3年の部 第3位 高山日那大/小学4年の部 優勝 荒木優輔/小学5年の部 第3位 神歩武、成田花道



中泊町役場 ☎57-2111

小泊支所 ☎64-2111

町からのお知らせ

問 問合せ先

☎ 電話番号

内 内線番号

HP ホームページ

国民年金 免除の受け方あれこれ

問 役場町民課老保年金係 内 134

国民年金の加入者が、経済的理由などで保険料を納められない場合、保険料を免除する制度があります。免除を受けるには、**申請が必要**です。本人・配偶者・世帯主の所得や失業などの状況を審査・承認した上で、保険料が免除されます。

保険料を未納のままにすると、将来の老齢基礎年金や、いざというときの障害基礎年金、遺族基礎年金を受け取ることができない場合があります。必ず保険料を納めるか、納めることが困難な場合は免除制度をご利用ください。

■免除を受けられる前年所得の目安

全額免除……(扶養親族などの数+1)×35万円+22万円

3/4免除…78万円+扶養親族等控除額+社会保険料控除額など

半額免除……118万円+扶養親族等控除額+社会保険料控除額など

1/4免除…158万円+扶養親族等控除額+社会保険料控除額など

注：上の金額はあくまでも目安で、扶養人数などによって変わることがあります。申請の時期が1月～6月の場合は前々年の合計所得となります。

申請者本人のほか、配偶者や世帯主も所得基準の範囲内である必要があります。

■失業による特例免除

失業によって保険料を納付することが難しい場合に、免除を受けることができます。失業者本人の所得を審査しません。

○必要なもの…印鑑、申請書(役場)、申請時の住所と1月1日時点の住所が異なる場合は、前住所の所得課税証明書、失業による申請は離職票か雇用保険受給資格者証

○免除期間…7月から翌年6月まで

※国民年金保険料の免除には町・県民税の申告が必要です。

申告していないと免除を受けることができませんので、税金の申告は忘れずにしましょう。

なかどまり

町民文化祭開催!

問 中里会場 中央公民館 ☎(57)2341
問 小泊会場 教育委員会小泊事務所 ☎(64)2679

次の日程で開催します。皆さまのご来場、作品の出品など、町民文化祭へぜひご参加ください。
また、町民文化祭期間中は、地域連絡バスを無料運行します。どうぞご利用ください。
日程や内容などは、折り込みの

ンフレッツをご覧ください。

【小泊会場】

期間…10月27日(土)、28日(日)
会場…日本海漁火センター

【中里会場】

期間…11月2日(金)～11月4日(日)

※ただし11月2日(金)は小学校の学習発表会だけで、ほかのイベント、展示作品の鑑賞などは、11月3・4日の2日間です。
会場…パルナス・中央公民館・体育センター・中里保健セン

ター・老人福祉センター
【出品作品例】習字、絵画、写真、盆栽、文化刺繍、ちぎり絵、押し花、切り絵、風絵、手工芸など。
※皆さんが日頃取り組んでいる作品を多数ご出品ください。

職場・グループ対抗カラオケ大会

参加者募集!

■日時…11月3日(土)
午後6時～8時30分
■場所…体育センター

■資格…町内にある職場の従業員または在住のグループ

■選手編成…3人1組

■締切…10月26日(金) ただし10組限定ですので、申込多数の場合は先着順とします。

■申込先…中央公民館

au 無料サービス 携帯電話へ災害情報を配信します

問 役場総務課消防防係 ☎117

KDDIが提供する緊急速報サービス「エリアメール」を使い、災害情報をお届けするサービスを開始します。

■対象者・機種…auの携帯電話を持つ人

※ただし、機種が限定されます。

■配信範囲…中泊町

■配信開始…平成24年11月中旬

■配信情報…緊急性の高い災害情報(土砂災害警戒情報、避難に関する情報、警戒区域の情報など)

■費用…無料

■受信設定…機種によっては設定が必要。対応機種や設定など不明な点は、携帯電話購入店やauショップでご確認ください。

※現在はドコモ、auの携帯電話のみ提供するサービスですが、他社で同様のサービスが提供されれば、順次拡大する予定です。

母子・寡婦家庭の皆さんへ 福祉資金を貸付します

内 127
関 役場福祉課福祉係

県では、母子・寡婦家庭の人たちに対し、経済的自立と生活意欲の助成を図るため、福祉資金の貸付を行っています。

■対象者：平成25年4月に高等学校、短期大学、大学、専門学校などに進学または修業施設に入所を希望する児童を現に扶養している人

■対象となる資金：就学支度資金・修学資金・修業資金
■申込期限：平成25年1月18日(金)

つがる西北五広域連合シンボルマークデザイン公募

関 つがる西北五広域連合
HP <http://www.tsugen.jp>
(38) 10000

つがる総合病院などの建設事業推進や、圏域の自治体病院が今年度から広域連合立病院になったことを機に、当連合のイメージアップ・知名度

向上のため、広域連合章(シンボルマークデザイン)を公募・選定します。

■公募範囲：全国から

■募集内容：当連合のイメージをわかりやすく表した連合章を募集します。1人2点以内の応募とし、作品の作成意図または解説(200文字以内)を添えてください。

■公募期間：10月15日(月)～12月14日(金)
■最優秀作品：応募作品から

最優秀作品1点を決定し、賞金20万円を贈呈します。

※応募方法など、くわしくはお問合せいただくか、広域連合ホームページでご確認ください。

電子カルテ化と鶴田病院診療所化のお知らせ

関 つがる西北五広域連合
(26) 6363

当連合では現在、患者の利便性向上、事務効率化を図るため、広域連合立病院への新

医療情報システム導入を進めています。

これに伴い、10月1日(月)から「西北中央病院」と「かなぎ病院」のカルテが電子カルテになります。事務作業を變更する点がありますので、しばらくの間、多少混雑することと予想されますが、なにとぞご了承ください。

また、10月1日(月)からは「鶴田病院」が「鶴田診療所」に変わります。

関 役場総務課広報係 内 162

本物を、 聞かせてやる

三上寛プロデュース
第1回中泊町音楽フェスティバル

聞いた者にしか分からない。
分かるヤツにしか分からない。
そんなアーティストを連れてきた。
だから心して聞いてくれ。
彼らの心と魂のステージを。

11月11日

(日)

中泊町総合文化センター
「パルナス」

18:00 開場
18:30 開演
入場無料

主催：中泊町音楽フェスティバル開催実行委員会

後援：中泊町



キム・ドゥス (Kim Doosoo)
韓国大邱(テグ)生まれ。当局に海軍を受けたり、音楽カリエスで音楽生活を送ったりなど波瀾に満ちた人生を送り、自給自足の隠遁生活を送ったことも。2002年に活動再開後は、アメリカをはじめ全世界で活躍となる。繊細な歌が特徴。



鈴木 常吉 (すずき つねきち)
80年代にセメントミキサーにボーカル・ギターで参加。89年にはTBSの番組「三宅裕司のいっすバンド天国」に出場し注目を浴びる。ソロになってからは、ギターとアコースティックの音色のせて、人生の楽しみを歌う。



鈴木 秀和 (すずき ひでかず)
宮城県石巻市生まれ。歌って叫ぶアコースティックバンド野郎。新しいステージもあれば、聴かせるバラードももつ個性の絶叫アーティスト。



チバ 大三 (ちば だいぞう)
エレキ弾き現職リスト。若手局局局出身、東京在住。2000年より超シロライザ監製イベント「強弱パンク」を日本各地で開催。開催数140回を超える。アルバム「感情劇場」「トキメキニシス」全国発売中。

高齢者ボランティア事業 65才からの生き生き講座

関 役場町民課国民健康保険係 内 132

～笑おう
ほぐそう
心と体～

相撲甚句の会の
唄っこもあるど



●日時…10月19日(金)

午前9時40分～12時(開場 午前9時10分)

●場所…総合文化センター「パルナス」ホール

●参加料…無料 ●対象者…65歳以上

●この日は、会場行きのバスを運行します。時刻は、社会福祉協議会、町民課、小泊支所へお問合せください。また、当日はバス内が混み合うおそれがありますので、車や徒歩でご来場ください。バス利用はできるだけ避けるようお願いします。

平成24年度第2回つがる 西北五広域連合医療技術 職員採用試験を行います

問 につがる西北五広域連合

☎ 26 6363

HP <http://www.tsgrn.jp/>

10月25日(木)から、つがる西北五広域連合病院運営部人事管理係、西北中央病院、かなぎ病院、鯉ヶ沢病院、つがる成人病センター、鶴田病院で、試験案内を配布します(平日午前8時30分～午後5時)
また、ホームページからも入手できます。

■受付期間：10月25日(木)～11月14日(水)の平日午前8時30分～午後5時

■勤務場所：採用時は西北中央病院。その後、かなぎ病院または鯉ヶ沢病院への異動もあります。

■募集内容

・理学療法士：2人程度、昭和58年4月2日以降に生まれ、理学療法士の免許を有するまたは取得見込みの人
・臨床工学士：1人程度、昭和58年4月2日以降に生まれ、臨床工学士の免許を有するまたは取得見込みの人

■試験日：12月1日(土) 午前9時

■試験場所：西北中央病院C棟2階 大会議室

■試験内容：教養試験、作文試験、面接試験、書類審査

■申込先

〒037-0053

五所川原市字布屋町41番地
つがる西北五広域連合病院
運営部人事管理係

法テラスから

無料法律相談行っています

☎ 法テラス青森

050(3383)5552

法テラス青森では、法的トラブルに関する情報提供や、無料法律相談を行っています。相談は、電話による完全予約制です(法制度の紹介、他の相談機関を案内する場合もあります)

■会場：青森・弘前・八戸・五所川原・三沢

■日時：相談会場による

■内容：借金、離婚、相続、損害賠償、金銭トラブルなど

■相談員：登録弁護士、司法書士

■対象者：資力要件に該当する人

静和園だより

寄贈

・中里保育所 所長 加藤眞宏 ……タオル

図書館情報

今月のMiniコレクション

○10月7日はミステリー記念日……ミステリー小説の展示・貸出を行います。

新刊情報

『明日のことは知らず』 宇江佐真理 文藝春秋
『一生一途に』 竹浪正造 廣済堂出版
『空飛ぶ広報室』 有川 浩 幻冬舎
『虚像の道化師』 東野圭吾 文藝春秋
『ひらいて』 綿矢りさ 新潮社

心配ごと相談 中泊町社会福祉協議会

中里地域

10月24日 成田 寛
古川 壽
11月14日 近村 敦
菊池 俊一

相談場所 役場相談室
相談時間 午前9時～午後2時

小泊地域

10月17日 藪田由比子
磯野 清三

相談場所 日本海漁火センター
相談時間 午前9時～午後2時

10月31日は

町・県民税 3期

国民健康保険税 4期

の納期限です。

忘れずに納めましょう。

※口座振替をされている人の引き落とし日は10月25日(木)です。残高をご確認ください。

内 問 役場税務課課税係
144・145

聞きます、届けます、あなたの声を行政に 10月15日(月)～21日(日)は『行政相談週間』

問 役場総務課行政係 内118

役所が行う仕事に苦情や意見、要望などがあったとき、もっとも身近な相談相手になるのは、行政相談委員(総務大臣が委嘱)です。道路、年金、医療保険、老人福祉、労働、窓口サービスなどのことで、

- 苦情を直接言いにくい
 - 要望があるがどこへ話をしたらいいかわからない
 - 制度や仕組みがわからない
 - 困りごとがあるがどこに相談してよいか分からない
- という場合は、お気軽にご相談ください。
相談は無料で、相談者の秘密は厳守します。

■行政相談

10月17日(水)
午前9時～12時
場所…中央公民館
行政相談委員…秋元武弘

■特設行政相談

10月26日(金)
午前9時～午後2時
場所…すくすくこども館
行政相談委員
秋元武弘、藪田由比子

MOA美術館中泊児童作品展

作品展示事務局 菊池 ☎(57)2752

町内小学生の力作が一堂に展示されます。ぜひご覧ください。

■日時：10月20日(土) 午前9時～午後4時 / 21日(日) 午前9時～午後3時

■場所：中央公民館

■表彰式：10月21日(日) 午後2時

※美術セミナーやミニ花器づくりも行います。ぜひおいでください。

西北五広域福祉事務組合職員募集

☎ 西北五広域福祉事務組合 (26)3100

次のとおり職員を募集します。申込・お問合せは、西北五広域福祉事務組合まで。

■職種：福祉職(1人)

■受験資格：児童指導員任用資格、保育士及び社会福祉主事任用資格を有するまたは平成25年3月末までに取得見込みで、昭和58年4月2日以降に生まれた人

■試験日・場所・科目

12月23日(木) 西北五地域療育等支援センター(森田学

園隣り)

■受付期間：10月15日(月)～11月26日(月) 午前8時15分～午後5時(土・日・祝日除く) 郵送は11月26日(月)必着

青森県最低賃金 654円になります

☎ 青森労働局労働基準部賃金室 017(734)4114
HP <http://aomori-roudoukyoku.jstse.mhlw.go.jp>

青森県最低賃金が改正されます。金額は次のとおり。

■時間額：654円(10月12日(金)から)

青森県最低賃金は、県内で働く全ての労働者と、労働者を1人でも使用している使用者に適用されます。製造業と小売業の一部には、特定(産業別)最低賃金が定められています。くわしくは、ホームページからご覧になれます。

農業用軽油引取税免 税証の交付申請

☎ 西北地域県民局農税課 34)2111 内207

平成25年に使用する農業用軽油引取税免税証の交付申請を次のとおり受け付けます。

■日時：11月20日(火) 午前9時～午後3時

■場所：五所川原合同庁舎

申請用紙は、西北地域県民局農税課のほか、農協など免税軽油取扱店にあります。

水辺サポーター制度 地域の川や海岸で清掃ボランティアしませんか

☎ 県土整備部河川砂防課 017(734)9662
☎ 西北地域県民局地域整備部河川砂防施設課 (35)2107
HP <http://www.pref.aomori.jp/>

県では、川・海岸で清掃や草刈りなどを行う団体に対し支援を行っています。

・ごみ袋、軍手などの提供、収集したごみの処理
・活動団体名の看板設置
・ボランティア保険への加入支援
などです。くわしくは県庁ホームページへアクセスし、「水辺サポーター」を検索。



県立弘前高等技術専門学校 平成25年度入校生募集

☎ 弘前高等技術専門学校 0172(32)6805

■募集科名・定員

自動車システム工学科 20人
建築システム工学科 20人
応募資格

高等学校卒業業者(平成25年3月卒業見込みの人を含む)またはこれと同等以上の学力を有する人

■願書受付期間

10月9日(火)～11月8日(木)

■試験日：11月15日(木)

11月は「労働保険適用促進強化期間」労働保険の加入手続きはお済みですか?

☎ ハローワーク五所川原 (34)3171(21#)

労働者を1人でも雇用している事業主(農林水産業の一

部を除く)は、労災保険・雇用保険に加入する義務があります。

■労災保険：業務災害や通勤災害で負傷したときに、保険給付を行います

■雇用保険：労働者が失業したとき、生活安定及び再就職促進のための失業給付を行います

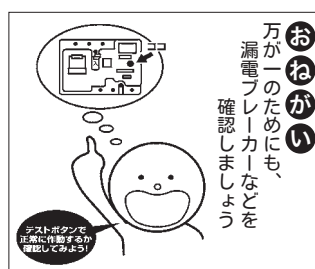
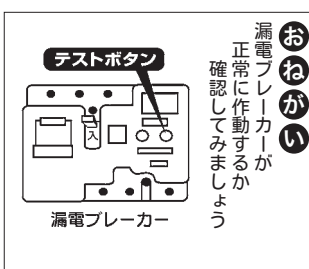
加入手続きのご相談、お問合せは、ハローワーク五所川原まで。

暮らしと電気安全

10月

漏電ブレーカーをテストしましょう

最近では、ほとんどのお宅に漏電ブレーカーが取り付けられています。これは、屋内配線や洗濯機などの電気器具が万一漏電したときに、電気を自動的に止めて、感電や電気火災などの災害を防止する大切な役目を果たします。毎月1回は、テストボタンを押して漏電ブレーカーが実際に動作するかどうか確かめてください。単3方式で受電の場合は、中性線欠相保護付漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。(※コンピューター内蔵機器やテレビ・ビデオなどは、データが消える場合がありますので、ご使用中の機器を確認の上、テストしましょう)



◆秋の企画展「中泊偉人伝人ものがたり」開催！



「山」と「川」と「潟」、そして「海」のある町。緑の森林と沃野に抱かれ、地吹雪の舞う里…「中里」、水平線彼方に北海道を望み、波濤きらめく漁村…「小泊」。秋の企画展では、厳しくも豊かな風土によって育まれた、歴史上の人物や著名人を取り上げ、その時代背景や業績・文物について紹介します。

■日時：10月27日(土)～12月22日(土) 午前9時～午後4時45分

■休館日：毎週月曜・第4木曜・祝日

■入館料：通常料金(一般200円、高校・学生100円、小・中学生50円)

◆「中里防空監視哨」とは

防空監視哨とは、敵機の飛来をいち早く発見するための見張



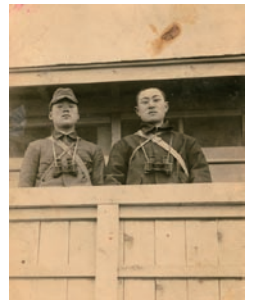
宮本芳春氏
り台で、太平洋戦争中は青森県内に

36か所、北郡では五所川原・中里・脇元(現・中里)に設けられました。このほか、小泊などには民間防空監視哨も置かれました。

中里防空監視哨副哨長を務めた宮本芳春氏(五林地区)によれば、監視哨は新中里橋付近の丘陵上にあったそうです。木造平屋の通信・控室に、消防の望楼のような一階四方の立哨台を載せた構造で、立哨台の周囲には幅1mほどの回廊が設けられていました。回廊を巡回しながら、双眼鏡で監視を行ったほか、深さ1mほどの聴音壕で敵機の爆音を探りました。監視哨には、4つの班が24時間交代で詰めました。1つの班は、副哨長1人・助手1人・女性哨員6人で構成され、哨員2人ずつが1



中里防空監視哨跡



中里防空監視哨
(宮本芳春氏蔵)



中里防空監視哨哨員(宮本芳春氏蔵)

時間交代で監視を行いました。監視による警報・情報は、直通の警察電話を利用して、弘前防空監視隊本部に送られました。昭和20年7月15日朝には、米艦載機が大量襲撃し、薄市国民学校が空襲されたほか、薄市・高根で4人の死傷者を出しましたが、中里防空監視哨からは機銃掃射や爆撃の様子が克明に見えたとされます。戦後67年目を迎え、戦争の記憶は徐々に失われつつありますが、博物館では可能な限り記録保存を続けていきたいと考えています。

この人紹介

今年4月、新採用で青森県消防学校に入校し、9月19日(水)に行われた卒業式で、初任課教育を修了した消防士3人を紹介します。

なお、卒業後はそれぞれの署に配属され勤務することになります。

【中里消防署】



佐野 友紀

☆抱負

今年、新採用になりました佐野友紀です。ずっと暮らしている中泊町のためになる仕事を目指したいと思い、消防士を目指しました。これから日々訓練を重ねて、早く一人前の消防士になれるようにがんばっていきます。よろしくお願いします。



新岡 真紘

☆抱負

今年の4月から採用になりました新岡真紘です。消防の役目である、町民の生命、身体、財産を守ることをモットーに、生まれ育った中泊町で一生懸命がんばります。よろしくお願いします。

【小泊消防署】



木村 千尋

☆抱負

まだまだ未熟者ですが、少しでも早く一人前になって地域に貢献できるよう、日々がんばっていきます。



中里 ☎(57)3920
小泊 ☎(64)3748

むし歯のない子の紹介

3歳児健診にて

(9月6日実施)

- ①日頃むし歯をつくらないうつ気をつけていることは?
- ②わが子の自慢できることは?

黒滝 心平ちゃん(派立下)

- ①夜の仕上げみがきをがんばっている
- ②笑顔がかわいいところ



工藤 日々斗ちゃん(向町上)

- ①お菓子より、ご飯をしっかりと
- ②憎めないところ



白川 昂希ちゃん(富野)

- ①仕上げみがきをしています
- ②やさしいところ



角田 琳星ちゃん(花丘町)

- ①あまりお菓子などを食べないようにする
- ②エクボが1つできてかわいい



磯野 魁仁ちゃん(下前中)

- ①毎日朝・夕の仕上げみがきとフッ素スプレーの使用
- ②思いやりがある。あいさつがちゃんとできる



成田 千穂ちゃん(下前浜)

- ①仕上げみがきをしています
- ②元気がよすぎるところ



健診(検診)は

結果の活用が大切

健診結果が教えてくれるあなたのからだの「今とこれから」

今年度の健診も8月で終わりましたが、皆様のお手元には結果が届いていると思います。異常なしの人、昨年より改善した人、そうでなかった人。健診の結果は十人十色ですが、健診は終わってからが肝心です。

健診結果ここをチェック!

がん検診の目的は、早期発見・早期治療です。がんは、ほとんどが自覚症状のないまま進行します。早い発見・治療のためには、症状がなくても定期的に検診を受けること、そして精密検査を必ず受けることが大切です。一方、特定健診は、からだの異常を見つめるだけでなく、病気の芽が出ていないか確認し、

その後の健康管理に役立てようという目的があります。『正常』か『異常』かという判定だけでなく、検査値が年々どう変化しているかにも注目しましょう。検査値が悪化しているなら、現在の生活習慣が、あなたのからだに合っていない可能性がります。毎日の生活の積み重ねが、からだの状態を変化させる…。これが「生活習慣病」です。

メタボリックシンドロームと生活習慣病の関係!

通称「メタボ」とは、食べ過ぎや運動不足から、内臓の周りに脂肪がたまり、高血糖・脂質異常・高血圧といった生活習慣病を引き起こす内臓脂肪症候群のことを言います。今年度の町健診でも、男性の約42%、女性の約15%にメタボリックシンドロームや予備軍の人がいました。メタボは「ただの中年太り」と軽視してはいけません。動脈硬化を進行させ、心臓病や脳卒中といった命に関わる病気を招きやすくなります。

生活習慣改善で脱メタボ!

メタボだからといって、落胆することはありません。内臓脂肪は皮下脂肪に比べてたまりや

すい半面、減らしやすい性質があり、生活習慣の改善で減らすことができます。しかし、これまでの生活スタイルを変えることは大変です。家族の理解や協力が、大きな支えになります。保健センターも、皆さんの健康づくりをサポートします。健診結果の見方はもちろん、生活習慣の中に潜んでいる問題点を見つけ出し、継続可能な方法をアドバイスするなど、一緒に考えていきます。脱メタボを目指したい、家族のためにメタボ予防したいとお考えの方、お気軽にご相談ください。

心の健康づくり講演会

講師	日時	場所
講演「音楽で心も体もリフレッシュ」 NPO法人青森音楽療法研究会 佐々木 純子 先生	10月29日(月) 午後1時30分から	中里保健センター
講演「高齢者の心を理解する」 弘前医療福祉大学短期大学部生活福祉学科介護福祉専攻長 戸来 睦雄 先生	10月26日(金) 午後1時30分から	中里保健センター
	11月16日(金) 午後1時30分から	小泊保健センター

まちのイベントカレンダー

10 月			11 月		
16	火		1	木	
17	水	9:00～ 「シルバーの日」 清掃奉仕活動 9:00～12:00 行政相談(中央公民館) 9:00～14:00 心配ごと相談(日本海漁火センター)	2	金	なかどまり町民文化祭(パルナス)
18	木	乳児健診(中里保健センター)	3	土	10:00～ なかどまり町民文化祭(体育センターほか) 大沢内ため池ウォーキング (大沢内ため池公園)
19	金	9:40～12:00 65才からの生き生き講座(パルナス) 10:00～ なかどまり街歩き散策ウォーク (徐福の里物産品直売所)	4	日	なかどまり町民文化祭(体育センターほか)
20	土		5	月	
21	日		6	火	
22	月		7	水	
23	火		8	木	12:15～ 3歳児健診(中里保健センター)
24	水	9:00～14:00 心配ごと相談(役場相談室) 14:30～16:30 運動教室(中央公民館)	9	金	
25	木		10	土	
26	金	9:00～14:00 特設行政相談(すくすくこども館) 13:30～ 心の健康づくり講演会(中里保健センター)	11	日	8:45～ 第18回米塚義定杯争奪柔道大会(体育センター) 18:30～ 第1回中泊町音楽フェスティバル(パルナス)
27	土	～12/22 なかどまり町民文化祭(日本海漁火センター) 秋の企画展「中泊偉人伝人ものがたり」 (博物館)	12	月	10:00～11:30 運動教室(中央公民館)
28	日	なかどまり町民文化祭(日本海漁火センター)	13	火	
29	月		14	水	9:00～14:00 心配ごと相談(役場相談室)
30	火	10:00～12:00 こころの相談日(保健センター)	15	木	
31	水				

長谷川 良子(新町1)
佐藤 幸夫(温泉町)
富井 利江(新潟県)
大西 直樹(小泊派立)
成島 登美枝(千葉県)
棟方 武司(新町2)
大川 佐知子(大沢内)
加藤 暢(五所川原市)
三上 祐葵(派立下)
小田 健太(弘前市)
古川 一恵(向町下)
赤石 円(下前中)



結婚おめでとうございます

鈴木 隼斗(男・誉史) 八幡
珍田 詩羽(女・悠樹) 派立下
毛内 麻恵(女・健晴) 派立下
古川 進之介(男・誠也) 若宮



お誕生おめでとうございます

戸籍の窓口

(8月届出分)

成田 沼田 川野 成田 中田 成田 北島 藪田 今本 古川 高松 佐野 小野 古川 尾崎 小野 小寺
みちい 84 (折戸)
光 77 (小泊派立)
ヨ 92 (下前浜)
子 65 (下前上)
せ 95 (入舟)
雄 86 (浜町)
ツ 98 (浜町)
信 69 (今泉上)
専 61 (尾別)
祐 84 (田茂木)
き 87 (上高根)
正 85 (田茂木)
千代秋 55 (上高根)
政 93 (派立下)
幸 83 (薄市上)
子 87 (下高根)
武三郎 90 (薄市上)
つぐ 90 (薄市上)



お悔やみ申し上げます

人のうごき

8月末現在(前月比)

人口 12,910人(-10)
男 6,092人(-3)
女 6,818人(-7)
世帯数 5,178戸(+2)
出生 4 / 死亡 18
転入 19 / 転出 15

働く意味を考え、実際の仕事を体験して、進路選択に役立てるという「職場体験」。

9月25日(火)、中里中が3年生を対象に行い、役場へ4人の生徒がやってきました。

このうち、広報係に来た秋元咲穂さんには、今回、広報の表紙を作ってもらうことにチャレンジしてもらいました。

この日は朝方雨が降り、なかなか作業をしている農家を見つけられず、車で走ること30分。見ず知らずの農家に飛び込みで声をかけ、撮影・取材したのが今月の表紙です。

秋元さんは「カメラで撮影がしたかった」

そうで、今回広報係にやってきました。最初は、コンパクトデジタルカメラと比べ、非常に重い一眼レフカメラに少し戸惑っていたようでしたが、ご覧のとおり、さっ爽としたカメラマンぶりです。

秋元さんは、記事の作成、写真の現像、編集・レイアウトや、校正(誤りを直す作業)などの体験をし、一日広報マンとして大活躍してもらいました。

今月の表紙、なかなかの出来だと思えますが、皆さんいかがですか？



小泊中佐藤くんが最優秀賞獲得

防犯弁論大会
中里中の2人も入賞



防犯に関する発表で、少年の健全育成と社会の一員としての自覚を持ってもらうために行われる防犯弁論大会が、9月18日(火)中里中で開催され、佐藤翔太くん(小泊中3年)が最優秀賞を獲得。9月26日(水)には県大会へも出場しました。

佐藤くんは「佐藤家=サザエさん一家？」と題して、自らの家族について発表。家族団らんの大切さを、身振り手振りを交えて訴えました。森審査委員長によると「家族の団らんでいじめ防止につながるという視点が防犯につながる」ことと「切り出し方、見せ方がうまかった」そうで、最優秀賞受賞のポイントになったようです。

またこの大会には、中里中からも2人が出場し、

「いじめをなくすために」と題して秋元美月さん(1年)が、「仮面を外して」と題して齋藤アスカさん(3年)が発表。2人とも奨励賞を獲得し、町から出場した3人すべてが入賞するという素晴らしい結果となりました。

小泊中の木村先生によると、佐藤くんは自ら弁論大会への出場を希望し、夏休み中に何度となく発表の練習をして、今回の大会に望んだそう。佐藤くんは「今の家庭には団らんが足りないと思い、それを伝えようと今回のテーマに選んだ。まさか(最優秀賞に)選ばれるとは思っていなかったのびびっくり。県大会でも自分の力を発揮できるようにがんばりたい」と抱負を話していました。

